

城東中学校保護者の皆様

犬山市立城東中学校
校長 岩田 俊樹

令和3年度 後期学校評価アンケート結果について

春暖の候 日頃は本校の教育活動にご理解とご協力ありがとうございます。さて、後期学校評価アンケートにご協力ありがとうございました。アンケートの結果をお知らせいたします。

アンケートは学校教育目標やめざす生徒像をもとに項目を設定しています。今後は以下のように本校の教育活動に生かしていきます。ご意見やお気づきの点等がございましたらお願いいたします。

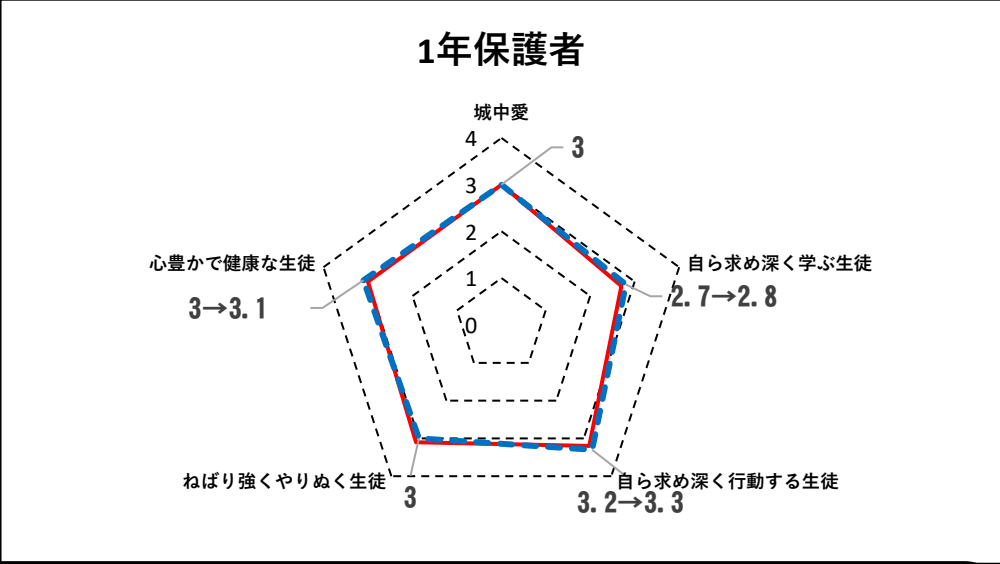
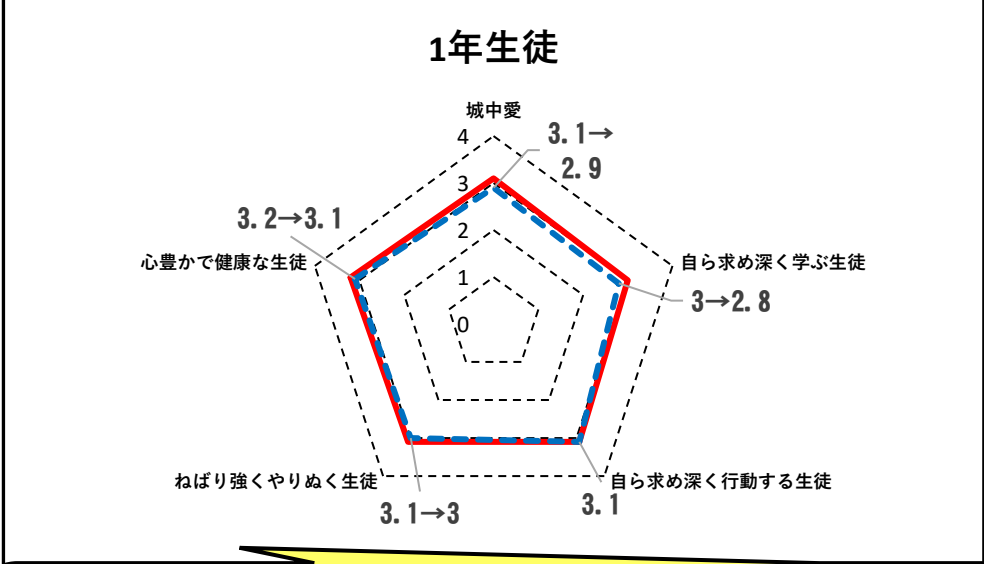
■ 学校評価アンケート活用の流れ

- ① 生徒・保護者・職員の各項目の目標到達度を確認し、取組を振り返ります。（1月末）
- ② 各学年で結果を分析し、今後の改善点を検討していきます。（2月）
- ③ アンケート結果を本校HPに掲載し、公表・周知します。（3月）
- ④ アンケート結果をもとに、城東中学校を育てる会（学校関係者評価委員会）で、学識経験者・地域の方・保護者代表・職員代表で話し合い、今後の教育活動に生かしていきます。（4・5月～）

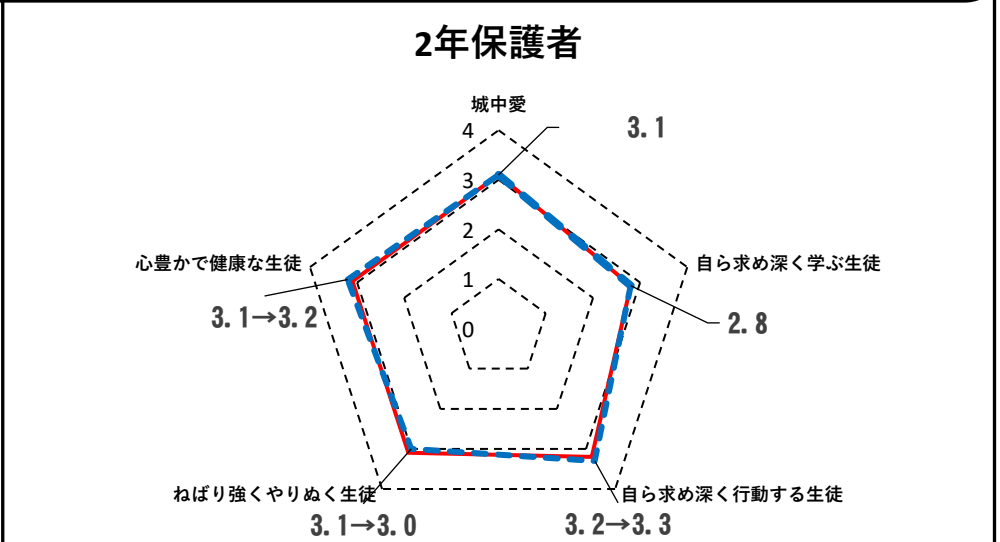
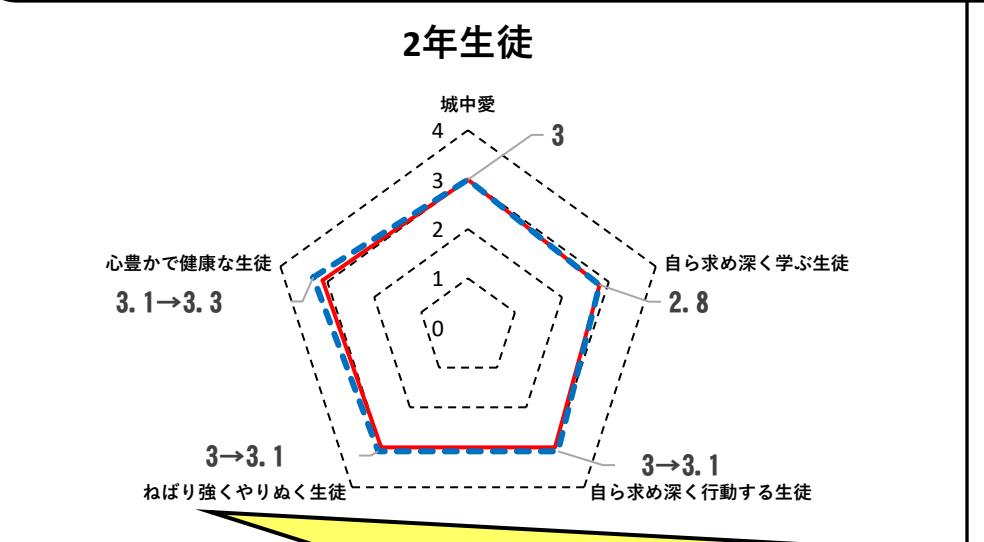
犬山市立城東中学校学校 学校評価共通評価項目

No.	教育目標	生 徒	職 員	保 護 者
1	城 中 愛	学校が楽しい。	生徒一人一人が活躍できる学級・学年・部活動経営を心がけている。	子どもは学校が楽しいと思っている。
2		学校からの便りをきちんと渡し、家で学校の様子を伝えている	生徒や学校の様子を家庭・地域に積極的に発信している。	子どもの話や学校の便り、ホームページなどで学校の様子を把握している。
3	自 ら 求 め 深 く 学 ぶ 生 徒	学校や家庭で進んで学習に取り組んでいる。	学校や家庭で進んで学習に取り組めるような支援をしている。	子どもは進んで学習に取り組んでいる。
4		授業の中で仲間と学び合い、自分の考えが広がったり深まったりすることは楽しい。	生徒が主体的・対話的で深い学びを実現できる授業づくりの工夫をしている。	子どもは授業で考えたり、話し合ったりすることは楽しいと感じている。
5	自 ら 求 め 深 く 行 動 す る 生 徒	係の仕事や委員会・生徒会活動に進んで参加し、自分の考えやアイデアを生かすようにしている。	生徒が係や委員会・生徒会活動において、自らの考えやアイデアを生かしながら、主体的に取り組める支援をしている。	子どもは係や委員会・生徒会活動において、主体的に取り組んでいる。
6		部活動や合唱、行事に進んで取り組んでいる。	生徒が部活動や合唱、行事に進んで取り組める支援をしている。	子どもは部活動や合唱、行事に進んで取り組んでいる。
7	や り ぬ く 生 徒	規則やマナー、時間を守って生活している。	生徒が規則やマナー、時間を守って生活できるよう支援している。	子どもは規則やマナー、時間を守って生活している。
8		掃除や手伝いなど、自ら気がついたことに進んで取り組んでいる。	生徒が掃除や手伝いなど、自ら気がついたことに進んで取り組める支援をしている。	子どもは掃除や手伝いなど、自ら気がついたことに進んで取り組んでいる。
9	心 豊 か で 健 康 な 生 徒	周囲への言動に気を付け、自他の命を大切に生活している。	生徒が周囲への言動に気を付け、自他の命を大切に生活できるよう支援している。	子どもは周囲への言動に気を付け、自他の命を大切に生活している。
10		将来の夢や、身近な目標をもって学校生活を送っている。	生徒が夢をもって自らの進路について考えることができるように、キャリア教育を行っている。	子どもは将来の夢をもち、目標をもって生活を送っている。

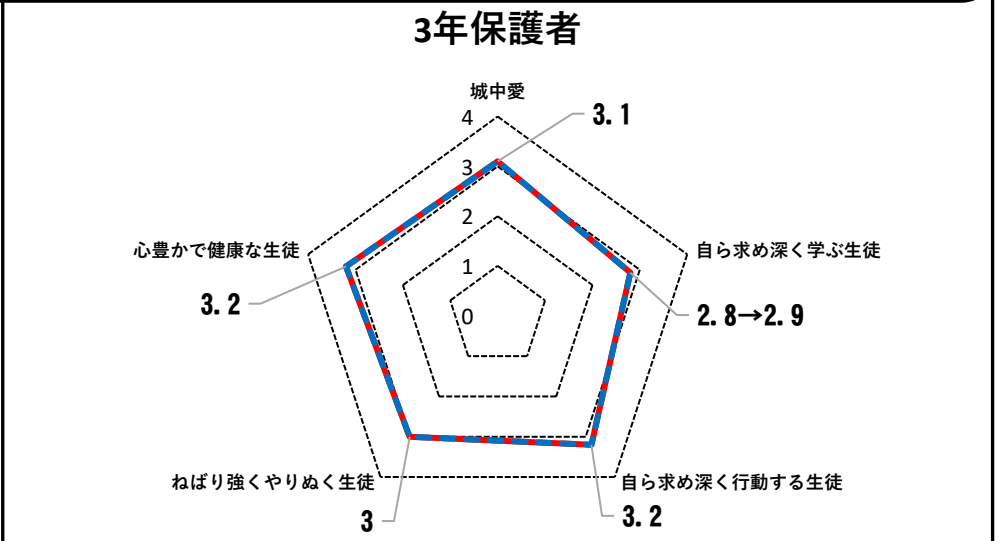
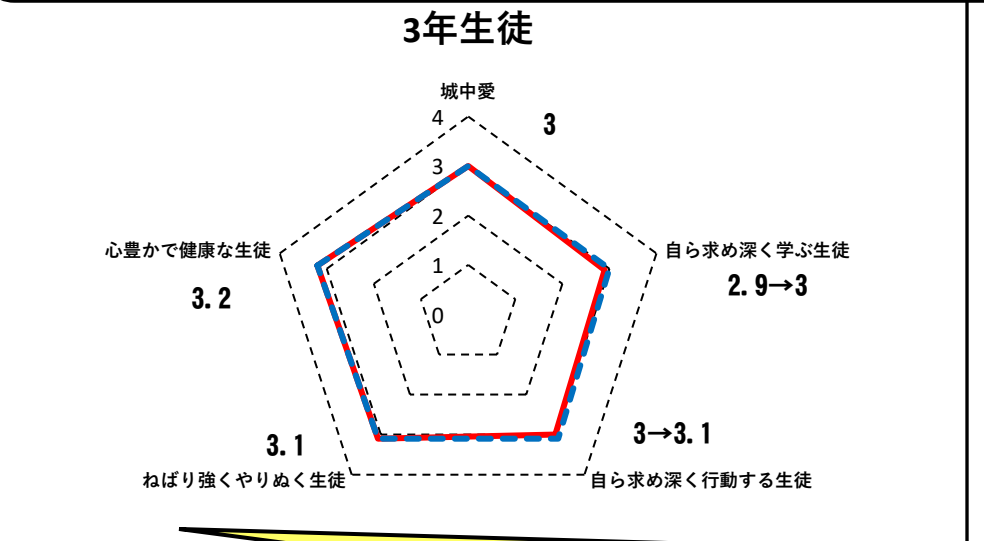
※ レーダーチャート下の吹き出しは、学校評価アンケートの10の項目の結果と日常の生徒の学校生活での様子からの考察です。



【考察】保護者の結果を見ると、3項目において評価の高まりが見られ大変うれしく思う。生徒の結果については、5項目中4項目において評価が低くなっている。その中でも、「城中愛」「自ら求め深く学ぶ生徒」の目標についてはそれぞれ0.2ポイントの低下が見られる。生徒が学校が楽しいと思える教育活動の推進、そして安心して生き生きと生活できる学年、学級の雰囲気づくりに努めていきたい。家庭学習に意欲的に取り組むことができるような職員の働きかけや、生徒にとって興味深く、学びの深まりがある学び合いの場の設定にも力を入れたい。



【考察】「自ら求め深く行動する生徒」と「心豊かで健康な生徒」の評価が、生徒・保護者ともに上昇した。コロナ禍においても、一人一人が行事や生徒会活動に、仲間と協力して全力で取り組んだ結果と考えられる。一方で、「自ら求め深く行動する生徒」の評価は変化が見られなかった。来年度は最上級生であることを意識して、進路や将来を深く考え、より真剣に学習に取り組む雰囲気づくりをしていく必要がある。



【考察】「自ら求め深く学ぶ生徒」の項目で、数値が上昇した。課題解決に協力して取り組んだり、受験勉強を相談しながら進めたりすることで、考える力をつけることができた。その他の項目では数値の向上が見られなかった。コロナ禍においても、城中愛を育むために伝統を重んじたり、新たなキャンペーンを考えたりするなどの活動を継続することで、仲間も学校も地域も大切にする姿勢を今後の城中生に期待したい。

